

令和4年10月4日

指定団体各位

第26回日本統合医療学会
大会長 岡 美智代

第26回日本統合医療学会のご案内と参加へのお願い

秋冷の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のお引き立てをいただき、厚く御礼申し上げます。

本年12月17日(土)、18日(日)の両日にわたり、第26回日本統合医療学会を開催いたします。当初は対面式による学会開催を予定していましたが、COVID-19の感染爆発、感染拡大の状況を鑑み、感染防止の観点からWEB開催に決定しました。

本学会は、医療モデルと生活モデルの統合を理念とし、患者中心の医療の実践を推進することを目的としています。

つきましては標記について、貴会ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

1) 貴学会の会員に第26回日本統合医療学会開催案内について、貴会のHP、あるいはメールマガジンに下記の内容を掲示していただきたく、お願い申し上げます。

掲載の内容は添付資料の通りです。

令和4年9月22日

第26回 日本統合医療学会学術大会のご案内と参加のお願い

2019年から始まった新型コロナウイルス感染症は、世界中の人々に恐怖と安堵の連鎖をもたらしました。そのため、ほとんどの人が心身ともに疲弊しているのではないのでしょうか。これからは With/After コロナの時代に入ると思いますが、この時代にはコロナによる疲弊からの回復が必要になってきます。この回復には、医療施設で治療を行うほどでないことが多く、自分で自分を整えるセルフケアが必要となってきます。

自分で行うセルフケアを考える際に、大変期待できるのが統合医療です。統合医療は西洋医学と相補（補完）・代替療法もどちらも活用しながら行う治療法です。西洋医学の多くは医療施設で行われますが、相補（補完）・代替療法は専門施設以外でも行うことができる方法です。さらに森林浴やアロマセラピー、ヨガ療法など多くの代替療法は、ある程度学修すれば自分で行うことも可能です。そのため、With/After コロナのこれからの時代、病気になる前に予防的に自分で行うセルフケアとしての統合医療の活用が期待できます。

そこで、第26回日本統合医療学会学術大会のテーマを「セルフケアと統合医療-With/After コロナの時代に考える-」にいたしました。With/After コロナの時代に自分で行うケアとしての統合医療とはどのようなものか、また統合医療を語る際にどのような意味でセルフケアという言葉を使っているのかなどについて、学術交流ができればと思っております。

本学術大会にご参加いただければ、セルフケアと統合医療について、身をもって思惟が深まること間違いなしです！

スタッフ一同、学術大会開催のために鋭意準備して参ります。皆様のご参加を、心からお待ちしております。

大会名：第26回 日本統合医療学会学術大会

テーマ：「セルフケアと統合医療-With/After コロナの時代に考える-」

大会長：岡 美智代（群馬大学大学院保健学研究科 教授）

大会会期：LIVE 配信 令和4（2022）年12月17日（土）・18日（日）

オンデマンド配信 令和4（2022）年12月28日（水）～令和5（2023）年1月28日（土）

大会形式：WEBによる開催 LIVE 配信とオンデマンド配信

参加費：第26回 日本統合医療学会学術大会指定の学会となるため、
本大会の参加費は会員に準じます。

早期参加登録 10,000 円（10月31日まで）

後期参加登録 13,000 円（11月1日から12月16日まで）

参加登録：【本大会の限定】「[会員](#)」として登録してください。

[特に所属は、会名を略さず指定団体名の正式名称を記載してください。](#)

ホームページ：<https://confit.atlas.jp/imj2022>

第26回 日本統合医療学会学術大会の概要

大会長講演：1 演題

「セルフケアと統合医療ーセルフケアの概念分析から考えるー」

演者：岡 美智代（群馬大学大学院保健学研究科 教授）

招聘講演：1 演題

「セルフケアとしての「自己表現の営み」」

演者：柳田 邦男（ノンフィクション作家）

特別講演：7 演題

1. 「新型コロナウイルス感染症パンデミックを受けて、これからの在宅医療と病院医療を考える」
演者：伊藤 壽記（日本統合医療学会）

2. 「セルフケアと自宅でできるヨガ療法」

演者：木村 慧心（一般社団法人日本ヨガ療法学会）

3. 「家族を支える医療介護連携」

演者：須藤 英仁（群馬県医師会）

4. 「医者が教える最強の温泉習慣」

演者：一石 英一郎（国際医療福祉大学病院内科/予防医学センター）

5. 「統合医療における心理療法～おもに森田療法について」

演者：板村 論子（ピュシス統合医療クリニック）

6. 「感染症に負けない体づくりのための健康登山塾-群馬県の特徴を活かした健康増進法-」
演者：齋藤 繁（群馬大学医学部附属病院）

7. 「認知症の最先端と統合医療：AI と CAM による統合医療的認知症予防」

演者：酒谷 薫（東京大学大学院 新領域創成科学研究科）

シンポジウム：6 演題

1. 「災害と統合医療：災害支援に必要な知識と役割とマナー」

2. 「ファシア：東西医学の架け橋」

3. 「心地よい時間を創るために自分で行う統合医療」

4. 「自然治癒力を高める看護の力」

5. 「慢性疾患と統合医療」

6. 「女性（性差）と統合医療」

交流集会：3 演題

1. 「実践ジャングルカンファレンス」
代表：小池 弘人（小池統合医療クリニック）

2. 「ACP（アドバンスト・ケア・プランニング）とセルフケア」

座長：岡 美智代（群馬大学大学院保健学研究科）

3. 「熱布バックケア」

演者：殿城 友紀（日本赤十字看護大学）ほか

体験ワークショップ：5演題

1. 「適用範囲が幅広い熱布バックケアの実際」 演者：河合 桃代（帝京平成大学）ほか
2. 「カイロプラクティック体験ワークショップ」
演者：吉野 俊司（全日本カイロプラクティック学会）
3. 「臨床アロマセラピーの理論と実践」
演者：相原 由花（日本アロマセラピー学会理事）
4. 「職場でできるストレス・マネジメント実習法 椅子ヨガ（アイソメトリック・ブリージング・エクササイ 演者：岩崎 寿利（一般社団法人日本ヨーガ療法学会）
5. 「ACP（アドバンスト・ケア・プランニング）や意思決定を支える，聞き書き体験」
座長：上星 浩子（群馬大学大学院保健学研究科）